

# HOPE<sup>plus</sup>

[市立芦屋病院だより]



## 新任医師のご紹介



**呼吸器内科**  
みやざき よしむね  
**宮崎 慶宗**  
[専門分野]  
呼吸器疾患全般、肺炎、  
喘息、COPD、肺癌

**先生から一言!**

大阪で13年間勤務し故郷の芦屋へ戻ってまいりました。これまでの経験を活かし患者さんにとって最善となる治療を考え、誠を尽くして頑張りたいと思います。よろしくお願ひ申し上げます。



**消化器内科**  
かわた さえ  
**川田 沙恵**  
[専門分野]  
消化管

**先生から一言!**

消化器内科、救急疾患ともに幅広く診ることができるよう研鑽を積んでまいりました。少しでも多くの患者さんが元気になり、またご家族にも安心してもらえるよう、日々診療に励んでまいります。どうぞよろしくお願ひいたします。



**外科**  
おかの みほ  
**岡野 美穂**  
[専門分野]  
大腸・肛門疾患・ヘルニア

**先生から一言!**

大腸・肛門疾患を中心に、低侵襲手術(腹腔鏡手術やロボット手術)での治療をおこなってきました。相談しにくい「おしりの悩み」を解決します。まずは、気軽にご相談に来てください。



**糖尿病・内分泌内科**  
かんどり  
**神取 あかり**  
[専門分野]  
糖尿病・内分泌内科

**先生から一言!**

糖尿病診療を中心に、引き続き地域の皆さんに寄りよい医療を提供できるように努めてまいります。よろしくお願ひ申し上げます。



**血液・腫瘍内科**  
こいけ みどり  
**小池 翠**  
[専門分野]  
血液疾患、血小板機能

**先生から一言!**

はじめまして。これまで血液悪性疾患、同種移植、細胞療法の診療に携わり、血小板機能の研究に従事してまいりました。温かみのある医療を実践していきたいと考えています。どうぞよろしくお願ひいたします。



**整形外科**  
いうち ゆうすけ  
**井内 勇介**

**先生から一言!**

4月より市立芦屋病院に赴任いたしました。患者さん一人一人に寄り添い、丁寧な診療に努めてまいります。どうぞよろしくお願ひいたします。

## 個室料金及び設備使用料の料金改定について

療養環境の改善を目的とした設備更新及び諸費用の上昇を踏まえ、下記の通り個室料金及び設備使用料を**令和8年6月1日より**改定させていただきます。

患者さん、ご家族にはご理解、ご了承のほどお願ひ申し上げます。

(1)個室料金 (税込)

		芦屋市 在住の方	芦屋市外 在住の方
個室 A	改定前	11,000円	13,200円
	改定後	14,300円	16,500円

※個室料金(室料差額)につきましては、保険適用にはならず、全額自己負担となります。

※個室は入室・退室時間にかかわらず、1日単位で料金が発生します。

(2)設備使用料 (税込)

個室 B	改定前	テレビ	1日につき 1,100円
		冷蔵庫	1日につき 220円
	改定後	スマートテレビ 及び冷蔵庫一式	1日につき 1,650円

※個室Bは病状により、医師が判断し入室を認めた場合のみ利用可能です。

# 循環器内科のご紹介

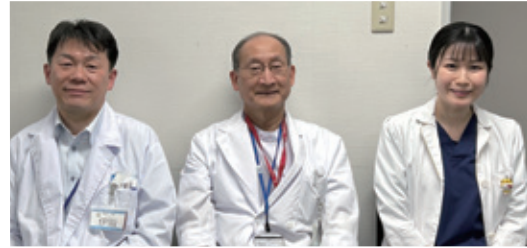
きたがわ やすお  
循環器内科 部長 北川 泰生

市立芦屋病院の循環器内科は、心臓や血管の病気を専門に診る診療科として、地域の皆さんの健康を支える医療を行っています。

2024年6月から3名の循環器専門医が在籍し、外来の嘱託医1名と計4名で主に高齢者の心不全を中心に、日々の外来・入院診療にあたっています。高血圧症や不整脈、狭心症、弁膜症、静脈血栓症、睡眠時無呼吸症候群など、年齢とともに増えてくる心臓の病気を幅広く診療しています。

高齢化が進む中で、心臓の病気に加えて糖尿病や腎臓病など、いくつかの慢性疾患を併せもつ患者さんが増えています。当科では、そうした方々が安心して生活を続けられるよう、お薬の調整や再入院の予防、在宅での療養支援などを丁寧に行っています。

心不全患者は高齢化とともに年々増加し、2030年には年間130万人に達するといわれています。心不全の治療では、症状を安定させて再発を防ぐことを目標に、原因に合わせたお薬の治療や日常生活の工夫と一緒に考えていきます。心不全チームとして看護師、薬剤師、管理栄養士、理学療法士などの多職種と協力し、退院後も安心して過ごせるようサポート体制を整えています。また、適切なリハビリテーションや食事指導を通じて、再入院を防ぎ「元気に長く過ごす」



中央  
北川 泰生 部長  
左  
伊阪 大二郎 副医長  
右  
東堂 沙紀 副医長

ための支援を行っています。

当院では心臓カテーテル検査や治療は行っていませんが、その分、薬による治療や非侵襲的な検査を重視し、体への負担を少なくした診療を心がけています。必要に応じて、カテーテル治療を行う近隣の専門病院へ速やかにご紹介できる連携体制を整えています。心電図、心エコー、24時間心電図(ホルター)、冠動脈CTなど各種検査を活用し、病気の早期発見や再発予防にも努めています。

当科は日本医師会認証局による医師資格証を取得し、厚生労働省主導の電子処方箋の発行を行っています。かかりつけ医の先生方や地域の医療機関、介護・福祉施設とも連携をとりながら、皆さんの心臓と健康を守る“地域の窓口”として、これからも信頼される医療を提供してまいります。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

## 睡眠時無呼吸症候群について

睡眠時無呼吸症候群(Sleep Apnea Syndrome : SAS)は、睡眠中に呼吸が何度も止まったり弱くなったりする病気で、強いいびきや日中の強い眠気を伴うことが多い疾患です。

わが国では、推定900万人が睡眠時無呼吸症候群といわれ、放置すると高血圧、不整脈、心不全、脳卒中などの循環器疾患と深く関係することが知られており、早期診断・治療が重要です。

当院では、問診から眠気の程度を評価し、自宅で行う簡易検査から入院下での終夜睡眠ポリグラフ検査(PSG)まで、患者さんの症状に応じた段階的な検査を実施しています。検査の結果、中等症以上の閉塞性睡眠時無呼吸症候群と診断された場合には、持続陽圧呼吸療法(CPAP)を中心に、体重管理や生活習慣の是正、必要に応じた耳鼻咽喉科的評価など、多職種が連携した包括的な治療を行います。

睡眠時無呼吸症候群が疑われるサインとして、「大きいいびき」「睡眠中の無呼吸を家族に指摘される」「朝の頭痛」「日中の強い眠気・集中力低下」などが挙げられますので、心当たりのある方はぜひ一度ご相談ください。

## 新任医師のご紹介

### 脳神経内科

もりした ほうしょう

森下 豊生

[専門分野]

神経内科(脳血管障害、神経変性疾患、てんかんなど)

#### 先生から一言!

地域の皆さんに安心して受診していただけるよう、丁寧に分かりやすい医療を心がけて診療してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



### 糖尿病・内分泌内科

よしやま りょう

葭山 稜

[専門分野]

糖尿病

#### 先生から一言!

地域医療の一員として、皆さまと一緒に歩んでまいりたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

### 糖尿病・内分泌内科

やまうち まな

山内 真奈

[専門分野]

糖尿病・内分泌代謝内科

#### 先生から一言!

大学病院で培った専門的な知識を活かしながら、内科全般の医療に貢献していきたいと思っております。患者さんの生活に寄り添った医療を目指してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

## 心不全チームのご紹介

かわの 未来  
看護師 川野

心不全の患者さんは、入退院を繰り返すたびに病態が悪化するため、再入院しないように日常生活の中で心不全の管理をすることが重要です。管理をしながら自宅などで生活するためには、介護・医療の面から様々なサポートが必要になります。入院時から退院後の生活を見据え、必要なサポートを見出し調整することは、療養生活の質の向上に繋がると考え、チーム活動をおこなっています。メンバーは、循環器内科医師・薬剤師・理学療法士・管理栄養士・臨床心理士・退院調整看護師・病棟看護師など多職種で構成されています。

チーム目標は「急性病態を速やかに改善し、機能低下を最小限にとどめること」と「心不全患者が地域で

適切に療養できるように多職種で支援すること」です。活動内容として、毎週月曜日に心不全カンファレンスをおこない、対象患者の情報や問題点、介入点など多職種で共有しています。

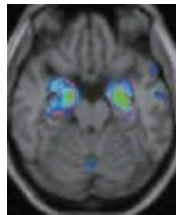
患者さんによって、病気や療養環境は異なります。そこで、心不全増悪に至った背景はどこにあるか、生活指導の対象者はだれか、どのような社会支援が必要かアセスメントし、心不全のステージに沿った介入をしています。

当院の心不全患者の平均年齢は85歳を超えており、本来であれば、塩分制限や服薬指導など生活指導が必要なところ、食事摂取や複数ある内服を管理することが難しい方が多くおられます。急性期の心不全には、高確率で低栄養が存在しており、低栄養は心不全の予後を左右する重要な因子です。高齢心不全患者の栄養状態改善や、確実な内服をするためにはどうしたらよいかをチームで話し合い、介入しています。

## 放射線科のご紹介

わかた  
放射線科 主任医長 若田 ゆき

近年、外来診療のなかで「物忘れが気になる」「同じことを何度も聞いてしまう」といったご相談が増えていきます。こうした症状の原因を調べるために、MRI検査を行うことがあります。MRIは放射線を使わず、磁気



の力で脳の状態を詳しく調べることができる検査です。当院では、アルツハイマー型認知症の早期発見を支援する解析方法として、VSRAD(ブイ・エス・ラド：早期アルツハイマー型認知症診断支援システム)を活用しています。VSRADは、記憶に深く関わる「海馬」周辺の萎縮の程度を数値化し、同年代の平均と比較することで、変化の有無を客観的に評価します。目で見ただけでは分かりにくいわずかな萎縮もとらえることができ、早期診断の助けとなります。

認知症は早い段階で気づき、適切な治療や生活習慣の見直しを始めることが大切です。早期発見により、進行を緩やかにできる可能性があります。「年齢のせい」と思い込まず、気になる症状があればかかりつけ医へご相談ください。

また、MRI検査を安全に行うために、皆さんへ大切な

お願いがあります。MRI室には非常に強い磁石が使用されているため、金属類の持ち込みはできません。時計、アクセサリ、補聴器、入れ歯、ヒートテック、カイロ、磁気カード、ポケットの鍵や小銭なども対象となります。貼付薬や化粧品などにも金属成分を含むものもありますので、検査前の確認にご協力をお願いいたします。

当院の放射線科では、安心して検査を受けていただける環境づくりと、質の高い画像診断に努めています。皆さまの健康を支える部門として、これからも丁寧でわかりやすい医療を提供してまいります。

認定看護師  
のご紹介

当院では新たに  
1名の看護師が  
「認定看護師」の  
資格を取得しました!

ながせ  
長瀬 なつみ認定資格：  
感染管理認定看護師

## 看護師から一言!

感染管理認定看護師として感染症が広がらないよう取り組み、患者さんやご家族、地域の皆さんが安心して医療を受けられる環境づくりを目指し活動してまいります。

# CT検査とMRI検査の違いをご存じですか？



どちらも体の中を詳しく調べる検査ですが、仕組みや得意な分野が異なります。今回は、CT検査とMRI検査の違いについて分かりやすくご紹介します。

## ■ CT検査とは

CT(コンピュータ断層撮影)は、放射線を使って体の断面を撮影する検査です。

短時間で撮影できるのが大きな特徴で、肺やお腹の病気、骨折、出血の有無などを調べるのに適しています。

検査時間は数分程度で、体への負担が比較的少ない検査です。

## ■ MRI検査とは

MRI(磁気共鳴画像)は、強い磁石と電波を使って体の内部を撮影する検査です。CTとは異なり、放射線は使用しません。

脳、脊椎、関節、筋肉、靭帯などのやわらかい組織を詳しく調べるのに適しています。

検査時間は20～30分ほどかかります。撮影中は「トントン」「ガンガン」といった工事現場のような大きな音がするため、耳栓やヘッドホンを使用します。

## ■ どちらの検査がよいのですか？

CTとMRIはどちらが優れているというものではありません。症状や診察結果に応じて、医師が最適な検査を選択しています。

放射線科技師長 <sup>ままだ</sup> <sup>かつひこ</sup> 前田 勝彦

## ■ 金属に対する注意点が異なります

MRI検査は非常に強い磁石を使用しますので、金属を持ち込むことはできません。

検査前に問診票を記入していただき、安全確認を行います。

一方、CT検査ではMRIのように強い磁石は使わないため、金属が引き寄せられることはありません。

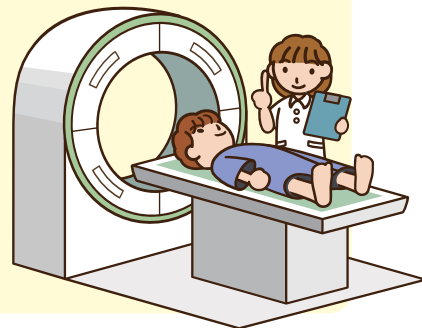
しかし、撮影をする部分に金属があると画像が白く写ったり、乱れたりします。

撮影部位以外に付けている金属は基本的に外す必要はありません。

## ■ 安心して検査を受けていただくために

放射線科では皆さんに安心して検査を受けていただけるよう、安全に十分配慮して実施しています。

不安なことや気になることがあれば、遠慮なくスタッフにお尋ねください。



# 2026年度 芦屋病院公開講座

●時間:午後2時～3時30分 ●定員:90人 ●受講料:無料

日時	場所	内容	講師
4月11日(土)	芦屋市民センター 401室	ベッドサイドで学ぶしあわせ学 ～今を大切に生きるヒント～	緩和ケア内科 武田 亜衣 医師
5月9日(土)		胆のうの役割、病気について	外科 松本 謙一 医師
6月13日(土)		脳卒中について	脳神経内科 上田 周一 医師
7月11日(土)		市立芦屋病院の紹介	血液・腫瘍内科 水木 満佐央 病院長
8月1日(土)		心房細動について	循環器内科 東堂 沙紀 医師

お問い合わせ先/芦屋市立公民館 〒659-0068 芦屋市業平町8-24(Tel.0797-35-0700)

市立芦屋病院 ご案内

交通案内

- JR芦屋駅から
  - タクシー 約5分
  - バス 約15分 (2番のりば)
  - 徒歩 約30分
- 阪急芦屋川駅から
  - タクシー 約5分
  - バス 約20分 (2番のりば) / 約15分 (4番のりば ※但し15時台まで)
  - 徒歩 約35分

※病院ネットワークバスもご利用ください **無料**

市立芦屋病院の理念

〈病院理念〉  
あい(愛)・しあわせ(幸福)・やさしさ(優しさ)

〈基本理念〉  
芦屋市の中核病院として 地域社会に貢献します  
患者の意思を尊重し 最善の医療と癒しを提供します

日本医療機能評価機構 認定施設(3rd G: Ver. 3.0 一般病院2)

**市立芦屋病院**

〒659-8502 芦屋市朝日ヶ丘町39-1  
TEL:0797-31-2156 FAX:0797-22-8822  
HP: <https://www.ashiya-hosp.com/>